

定例観察会報告書

2022年4月13日

3班 中山慎一

実施日：2022年4月9日（土）

テーマ：小鳥のさえずりを聞きながら尾根道を歩こう

実施コース：神戸電鉄 鶴越駅～イヤガ谷東尾根～君影ロックガーデン～神戸電鉄 鈴蘭台駅

集合：神戸電鉄 鶴越駅 9時30分

解散：神戸電鉄 鈴蘭台駅 15時

参加者：ビジター 31名 会員 24名（3班班員 11名）

今回はコロナ感染増によるまん延防止等重点措置を受けて2月、3月の定例観察会が中止となり3ヶ月ぶりの観察会です。ビジター 31名を5班に分け鶴越駅前から観察会を開始しましたが、今まで見た事が無いベニバナリハコベの橙色の花が始めとなりました。植物の変化が激しい季節の観察会は見ることが多く楽しみですが、案内するには苦労します。

春の野草や植栽された木々を観察してイヤガ谷川を渡ると山道は緩やかな登りになり、ヒメウズの小さな花やタマゴケの蒴（胞子嚢）、タブノキやノグルミ、ゴンズイなどの芽吹きなどはこの季節ならではと感じます。期待していたホタルカズラに花をつけた株がなく、参加していただいた方には残念なことでした。



（観察できずに残念だったホタルカズラ）

ヒサカキの雄株、雌株などを観察しながらイヤガ谷東尾根を200mほど登り、ビューポイントで小休止しますが春霞で神戸の市街地や神戸空港ぐらしか眺めることができませんでした。鉄塔下の平地などで昼食を取り午後はなだらかな尾根道を歩きます。シハイスミレや所々に咲くコバノミツバツツジなどを見ながら尾根道を進み、凝灰岩の層が見られる辺りで道から離れ君影ロックガーデンへ向かいます。



君影ロックガーデンの広い岩場から菊水山、菊水ルンゼ、烏原大橋などの眺望を楽しんだ後、森林管理道を通って君影町に14時頃の到着し山道での観察は終了となりました。班ごとに挨拶の後、市街地を歩き神戸電鉄 鈴蘭台駅で解散です。

当日は好天に恵まれ穏やかなコースで観察を楽しんでいただけたと思います。ビジターからは「日頃は歩きが主体だが、多くの植物を紹介してもらって新しい発見だった。」「5月の観察会も楽しみです。」といった感想を聞きました。